

● 「北のアメ横さっぽろ 2014-11 月の豊穰祭」への「道内地域ブランドブース」の出展について

札幌市では、「まちづくり戦略ビジョン」で示した「北海道の発展なくして札幌の発展なし」という考え方にに基づき、昨年度から「道内連携推進プロジェクト」に重点的に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、道内企業の販路拡大や、各地域一押し地域ブランド商品の認知度向上および販売促進を支援するため、11 月 21 日から開催される道内各地域の絶品・逸品・産品が集まるイベント「北のアメ横さっぽろ 2014-11 月の豊穰祭」に、道内各市町村と共同で「道内地域ブランドブース」を出展することとしました。

併せて、札幌の持つ物流・商流機能を生かすため、市内の食関連の卸売企業と同イベントに出展するメーカーとの個別商談会を開催します。

札幌市では、今後も札幌の物流・商流等機能を道内各地域に活用してもらい、道内連携の取り組みを進めていきます。

1 「道内地域ブランドブース」の出展について

「北のアメ横さっぽろ 2014-11 月の豊穰祭」会場内に、札幌市が企画・取りまとめを行った 7 団体の地域ブランド*による「道内地域ブランドブース」を初めて共同出展し、各地の地域ブランド商品の認知度向上、販売促進を支援する。

※札幌市からの募集に対し、道内各自治体を通して応募された、各自治体イチオシの特産品等。

(1) 出展日時（北のアメ横さっぽろ 2014 開催期間）

11 月 21 日（金）～23 日（日）10：00～17：00（23 日は 16：00 まで）

(2) 場所

アクセスサッポロ「大展示場 C、D」（白石区流通センター4 丁目）

(3) 地域ブランド出展企業（団体）名および内容（五十音順）

企業（団体）名	出展名	出品品目
小樽市	小樽市	小樽の素材にこだわった菓子、リキュール、水産加工品等
公益財団法人オホーツク地域振興機構	オホーツクブランド	オホーツクブランド認証商品である苺ジャム、唐辛子いくら、北見ペパーミント等
北海道魚醤油生産組合	北の魚醤油雪ひしお	各種魚醤油、鮭とば、ジャーキーなどの魚加工品
池田食品株式会社	札幌大豆	契約栽培の札幌黒豆を使用した菓子
北起屋合資会社	苫小牧ホッキごはん	苫小牧名物ホッキごはん、おにぎり、冷凍カレー等
東川町	東川町	大雪山旭岳の水と、その伏流水で育った「東川米・ゆめびりか」セット等
美唄市	美唄市	美唄焼き鳥、とりめし、米粉みそざんぎなどの特産品

※「北のアメ横さっぽろ 2014」全体では、上記を含め合計 60 程度の企業・団体が出展。

<参考：北のアメ横さっぽろ 2014-11 月の豊穰祭>

北海道の地域活性化・地域振興・観光振興を目的に、地域の食材・食品などの“まるごと北海道”が大集結する物販イベント。NPO 法人地域活性化貢献会議、フジサンケイビジネスアイ、一般社団法人札幌産業流通振興協会の 3 者で構成される「北のアメ横さっぽろ 2014 実行委員会」が主催し、今年で 5 回目の開催。昨年は、全道から 70 の企業・団体が出展し、期間中の来場者数は 28,036 人。札幌市は後援者として参画。

2 札幌市内食関連卸売事業者との商談会

(1) 開催日時

11月21日（金）13：00～16：00（予定）

(2) 場所

アクセスサッポロ2階「レセプションホール」

(3) 参加企業

札幌市内食関連卸売事業者5社および北のアメ横さっぽろ2014出展メーカーのうち10社程度

3 平成26年度の道内連携による経済分野でのその他の主な取り組み

(1) 国内の販路拡大

① 「第6回北海道・東北キラリ品☆卸隊商談会」の開催（実施済み）

10月27日・28日の2日間、取り扱い商品の充実を図る道内卸売企業48社と、優れた商品や技術を有する北海道・東北メーカー66社のマッチングを図る商談会を開催。商談件数は合計386件。

<参考：過去の同商談会の実績>

年度	卸売企業	メーカー	商談件数
H21	44社（市内44）	218社（市内94、市外124）	936件
H22	59社（市内59）	222社（市内106、市外116）	1,209件
H23	71社（市内62、市外9）	183社（市内74、市外109）	834件
H24	75社（市内59、市外16）	191社（市内66、市外79、東北46）	873件
H25	50社（市内43、市外7）	102社（市内37、市外46、東北19）	471件
H26	48社（市内40、市外8）	66社（市内22、市外30、東北14）	386件

※H25商談成約例：観光土産品卸売企業と道内メーカーによるコーンポタージュスープの取引開始、生協に納品している食品卸売企業と道内メーカーによるシロップの取引開始、など。

② 「卸売キャラバン隊商談会 in 帯広・室蘭・北見」の開催（実施済み）

北海道の振興局や中核都市、地元金融機関と連携の下、市内の食関連卸売企業を地域へ派遣し、現地のメーカーとマッチングを図る商談会を、8月から10月にかけて帯広・室蘭・北見で開催。商談会参加者数は、卸売企業延べ26社、メーカー延べ50社。商談件数は合計148件。

(2) 海外への販路拡大

① 外食産業の海外展開支援（実施済み）

8月14日～17日まで、香港で開催された「Food Expo」（フードエキスポ）に、札幌市・旭川市の共同で「Hokkaido Gourmet Street」（北海道グルメストリート）を設け、外食産業の出展を支援。

合計8企業（うち旭川市内2企業）が出展し、現地一般消費者に対するマーケティング活動として、合計約800万円を売り上げたほか、現地外食産業関係者との個別ビジネスマッチングを計53件実施した。

② 道産有望食品（酒類）のブランド化事業（2月実施予定）

近年、全国的にも評判が高い「酒」をキーワードに、酒蔵を多く有する小樽市と連携の下、海外のバイヤーを招聘し、酒蔵視察を行うほか、商談・交流会を実施することで、海外への販路拡大を図る。

問い合わせ先

経済局国際経済戦略室海外戦略推進課 田中・布施

電話：211-2481